

沖縄県吹奏楽コンクールの石垣大会開催誘致に関する要請決議

日本最南端の自然文化都市である石垣市は、竹富島や西表島、与那国島を含む八重山諸島の経済、流通、交通の中心であります。八重山は歌の島、踊りの島と称賛されており、沖縄を代表する音楽家である宮良長包を生み出した土壌は、現在にも脈々と引き継がれています。児童生徒も吹奏楽を含めた芸術活動に大いに興味関心があり、文化的活動も大変盛んです。

特に、小中学校における吹奏楽部活動は大変熱心に取り組んでおり、近年数々の活躍を見せております。これまで、登野城小学校、石垣中学校、石垣第二中学校は県吹奏楽コンクールAパートで金賞、大浜中学校はBパートで銀賞を受賞しております。また、マーチングバンドにも取り組んでおり、平真小学校マーチングバンドレインボーは全国大会連続出場、石垣第二中学校マーチングバンドは全国大会連続出場とともに、グッドサウンド賞や日本一に輝くなど数々の実績を残しております。

毎年、県大会参加の際には、多くの小中学生が、空路、沖縄本島の大会に出場しており、1人約3万円以上の負担となり、旅費の捻出は保護者にとっては多大な負担であります。そのため、一生懸命に部活動に取り組んできた我が子の演奏する姿を見られないのが現状であります。石垣市の小中学生にとっても、県大会に出場する同級生や沖縄本島小中学生の素晴らしい演奏に接する機会がないのが残念でなりません。

もし、吹奏楽コンクールをはじめ各種音楽大会が石垣市で開催されるなら、石垣市の小中学生が高いレベルの吹奏楽に接する良い機会となり、ますます芸術活動に興味関心を持つこととなります。石垣大会に出場する沖縄本島の小中学生にとっても、部活動仲間と宿泊をともにし、他校の小中学生と交流する絶好の機会であります。また、沖縄県圏域の広さを実感するとともに八重山諸島の自然と文化に触れる良い機会となります。

本市は”島の魅力と人々の活力が奏でる 海洋・文化交流都市 いしがき”を標榜しており、吹奏楽に取り組む多くの小中学生や関係者を受け入れることで、観光経済の活性化につながることも期待しています。

よって、本市において、沖縄県吹奏楽コンクールの石垣大会開催を実施していただきますよう強く要請いたします。

以上、決議する。

平成24年9月25日

石垣市議会

あて先

沖縄県教育長、沖縄県吹奏楽連盟会長